

記入例

施工証明書兼お客さま電気設備図面(電力)

- お客さま用
- 工事店用
- 電力会社用

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。なお、この証明書は、「電気工事業の業務の適正化に関する法律」による帳簿を兼ねます。(施工電気工事店:5年間保存)

お客さま	氏名または名称 神奈川 太郎 様	注 文 者	(自主検査結果記入後) <input type="checkbox"/> 電力会社用にチェックを入れて、東電力技術サービスGにFAXを入れてください。FAXが間に合わなければ、調査時、調査員に提出してください。
	住所(施工住所) 神奈川県横浜市中区三吉町 4-1		
	電話番号 045-251-4671		

証明する設備内容および電力会社への情報	証明する設備は、別添の電気設備図面(配線図)に示す電気設備です。											
	工事着工	平成 23年 7月 20日	工事完了	平成 23年 8月 11日	送電日	平成 23年 8月 12日						
	工事種別	新設			電気方式	新	三相 3線式 200V					
	契約方式	負荷設備	契約容量	5 kW		旧	三相 3線式 200V					
	申込番号	7BB1420	申込日	平成 23年 7月 7日	引込電柱No.	日赤23						
			業種	事務所・店舗・工場・その他 []								
	電 気 設 備 の 状 況											
	使用機器	種別 (ヒーター等)	銘板容量 (kW)	消費電力 (kW)	コンデンサー 容量(μF)	機器力率	台数異動状況				メーカー	形式
	空調屋外機		3.00	3.00			既設	新設	減改	工事後		
	コンプレッサー		1.50	1.50				1		1		
医療用プロ		0.75	0.75				1		1			
合計		5.25	5.25				3		3			
その他特記事項	自主検査結果は必ず記入してください。お客様用、東京電力用にも記入してください。											

自主検査結果	お客さまへのお引渡し前に、電気設備の技術基準(省令)などにそった設備であることを以下のとおり確認いたしました。										
	点検実施者	秦野 四朗		点検日	平成 23年 8月 12日		自主点検は、電気工事業法による規制はもとより、施工時に見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工物品質を向上させるために行っております。				
	自 主 点 検 項 目										
	分電盤より電源側の設備施設状況	○	漏電(絶縁抵抗値)測定				アース(接地抵抗値)測定				
	分電盤(ブレーカーの選定など)	○	計器一次側	-		MΩ	測定場所	分電盤			
	設備引渡し前の開閉器端子の増し締め	○	計器二次側	100		MΩ		その他 []			
	屋内部分の配線接続、保護など	○	分電盤負荷側	100		MΩ	測定値	320.000 Ω			
配線器具、材料選定、機器の施設状況	○	絶縁抵抗とは、電線から電気の漏れにくさを表しており、この数値が大きいほど安全です。				アース(接地)とは、感電による災害などを防止する目的で、一般に500Ω以下が必要です。					
接地工事状況	○	(電灯では0.1MΩ電力で0.2MΩ以上必要です。)									

施工電気工事店	神電工組 中地区支部 株式会社 中電設 〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1 TEL 045-111-2345 FAX 045-111-6789	主任電気工事士	小田原 次郎 第一種:免状No. 神奈川県第12874号
	登録(届出)番号 702-2000	作業者	厚木 三郎

お客さまが電気設備を新設・変更したときには、電気事業法(57条他)に基づき、東京電力または、国に登録された調査機関が、電気設備の技術基準に適合しているかを調査します。調査の結果は、「お客さま電気設備安全点検結果のお知らせ」に記載されております。

お客さま(ご署名)	平成 年 月 日
工務店・建築会社等(ご署名)	平成 年 月 日

この証明書は社団法人全関東電気工事協会が、企画・作成し、会員工事店はもとより電気工事関係者に広く利用されております。

.....帳簿ならびにお客さま説明として主に必要な項目

©2007 社団法人全関東電気工事協会(協力 東京電力株式会社)